說社

佛政府の明斷に期待

一百機

強襲において撃沈と發表せるホー

ならびに珊瑚海々戦において撃沈と發表せるヨ

壓倒的勝利

撃沈空母エンター

敵飛行機擊墜

7機撃墜 敵上空々戰により撃墜せるもの五十五機以上、味方上空々戰ならびに隻、驅逐艦一隻、**大破または中破** 艦型未詳三隻、驅逐艦三隻、駐空母艦一隻、航空母艦エンタープライズ、同ホーネツト、大型航空母艦一隻、

撃墜せるもの二十五機、その他敵航空母艦沈没に伴ふ喪失機數を合し總計

またエンタープライズ型は損傷

【十六日午後三時三十分】さきに發表せる南太平洋海戰々果に關し其後到達せる詳報により調査の結果

物行量明定

別示めり、これに對し厚東斯

ある。後來世界の
軍事評談家 制しこの完璧なる大殺の雷爆撃機が敵を

わが將兵に應ふる銃やもなほ際闘を履行中の忠勇な 銘記せねばならぬ、別々この瞬間

捷を確保したのである

高 戦に戦ひ扱くことである。る敵環心をもつて生産でる敵環心をもつて生産が、の責務は刻下の重大な

出るやうになります同時に食べたものを必し 特観がおいしくなります。 便適が正職に懐ぐ ホンミクローゼをどり 腹がに酸に懐ぐ

星製藥株式會社 五反田

ホシミクローゼを一日限むと、

の上ノ

榮養發育

IIICD-D

が、ピタミンB、アミノ酸学

収蔵、巡洋艦および緊急艦などを多速配した輸

敵の飛行艇飛來

現代のご婦人……生理日のお買ひ出しに 或ひお買ひ出しに 或ひお買ひ出しに 或ひ

0

帶にも使用にも便利です。 お手當にはさんぽんを…携

その方向をおつと見れば歌機は歌 勇士たちは間を叩きあつて指

海殿を虹何に重大視したるかは同

脱の提督ハルゼー

プライズ、ホーネット

|揚とし、臘々精総艦隊を総集、跳一の一蹴の大海戦中草大の常霧を持、蹴んたる自信とへもに範囲療法を||野以水部層海軍は総治線一帯を蔵「大本器はソロモン近認におけるこ||微郎を行うた総集・戦楽を公示し|

この方面における職果、十月廿六日の南太平洋海戦および去る 【東京電話】八月七日の第一次ソロモ

倒的勝利に

種別職沈峻坂ならびに飛

鷲荒の海す出び飛を艦母に報のゆ見艦敵

艦航戰 型空 未母 詳艦艦

感よ明





總力聯盟經濟部長

頑張つて行く 田中部長第一聲

助先生、圖亞公司公司 揚大講演

飛行機擊墜破七百三十八機以

日(十八日午後三時)京城府民館 京 0

では、出版は観々止め後等を概ない。 出版は観々止め後等を概ない。 出版は観々止め後等を概ではて戦を観響すべく機能して行づた、そして響売中の配望度を復気した。 として響売中の配望度をで見て能と見切りをうけた性とうと、は、地域のよび、海域をおりにもでもしまった。

わが海 煉 中 強ければ 資生堂齒磨 民健し

血液 牌巖 肝臟 諸成分の 原職ホルモン 原職ホルモン AR 主要成分明なる有効 振口座容東京一大二〇香 振口座容東京一大二〇香 が市神田區の治町ニノナ

醫學博士 小川信一先生外二十博士實驗推獎

三雄 堂生資 雜三

略企圖が成功するはずがないの

ぬないやうである。勿識米英両 これに聴つて、あはよくば、

. Ծնայուրեցի կիսկիսի ինչմիչմիչմիչմիչմիչմիչմիչմի որը դուրեցի որումեցի հիսկիսի ինչմիչմիչմիչմին ինչմին որումերն 田中英氏就任

訓示、説示の

應じ、强力施策の 方向づけをなし來つたが 一まプモヨをもつて答じ、强力施策の 方向づけをなし來つたが 一まプモヨをりて要請取經濟人戲車、點主 義的に戰時財政の要請取經濟大戲音・驚音・驚音の種について終途語の手でれる明子人年度請館經驗府別經經來多譜等別會能與に於英繼顯經十一個歐麗風影測事

中央と近く折衝

(**三**)

の實體

日本海運協會

翼政會、農業團體統合案決定

一段と努力せん 白石平北知事語る

(無務課息)

京城名物

日日・ 郷即日健一販売機等地別の 「新年界」。建立日外競技・製・製・制用 は、建立日外競技・製・製・製・制用 は、現・大田・ 山田・ 田本 としません。 は、現・ 地田・ 山田 といった。 は、水田・ 山田 といった。 に、水田・ 山田 といった。 は、水田・ 山田 といった。 は、水田 といっ

昭和十九年

文化だより

てその弧化振光が輕鬆の医熱たるに盛み政府はさきに

に統合進行中なので、これが完了

利下

☆ 会配組合賃出利下げ かられる 來月一日より 医臓服にともなかゆの銀行方動に 機像 躯市 公田戸 対策 800円 対

【新京十六日 同盟】 機能物の集一よりそれぞれ所管が頂につき間明

全滿省長會議で强調

た。陸上運送業を統合

海陸輸送の

脚でられるが帯側里落製について悪き速かに各機器に具候的指配が

村毎に地域別 よび動動関係につきその他を大臣 の一元化をはみるべく寒。鷹両指・するとこをに冬原派の実候に訳しば発慮する | 戦職機能大臣より機能物の獲得名 決定したが、今回さらに法権権を 駅省とを原理とし、一元的に総合は自治を含く年前の自然を終り年後一時期時、| 荷化力の製造機能などの耐力報を | おける秘密製造製造と廃土小説送れば自治者会 | 午前の自然を終り年後一時期時、| 荷化力の製造機能などの耐力報を | おける秘密製造製造と廃土小説送れば自治者会 | 午前の自然を終り年後一時期時、| 荷化力の製造機能などの耐力報を

| 一般関大るに続み、

政付はさきに

設

殴してゐる。大五日現在の共賦脱減をみると九、「鄒力、養政を蘇黙指揮した際果、十五日現在の共賦脱減をみると九、「鄒力、養政を蘇默指揮した際果、十萬元の七鳴罐の大十五萬元を突。今年度の實征供出島三萬五千元を、上韓し秋鳴をあげてゐる。かくて、に田麟ないと名忠等略開印率長と

第4回卅斤の作款を減してある。 ペレと大ケ所の共戦所を動員、職を心はい財戦のため養職の政策を見 「日本の町が難で図」の實际供出高日主義庁を全部架する。 ペレと大ケ所の共戦所を参照等、今年度

方、婉山即守自ら峭滅に起つて農動守や東島、横宮同辺手の激脈が

ないのが法別規模を制員を制員をした。その共戦所にも森山が代といるが法別規模を制員を制員をした。その共戦所で供出させるのでである。かくて各面の指導員をしたがの共戦所で供出させるので

愛國班精神を活用

中部庁を果す見込みがたつたの「事長が一覧フェンニューや手車でこんなわけで計事価額のほは牛 なり、一郎その配答の棚は前記事とれなりで計算価額のはは牛 船・劉智信外行さ せることにものとたいはわばなるまい

(五)

の 京 畿道

は、どうしても所持権の
完全供出
は、どうしても所持権の
完全供出
は、どうしても所持権の
完全供出

楊州郡民の敢闘

石之

大日本雄辯命解談社

○第光緒事株式會所投資生光攝映 地一多轉式 地一多轉式 地一多轉式 地一多轉式 地一多模式 地一多模式 地一多模式 地一多模式

観起多くの言葉家が、新聞

朝運異動 目先警戒を要するも 基礎の報因な材料含みの時局電路株に 逞しき音樂 大局は依然樂觀》

券證田秋

季誌 外表 ② 正一正正

が宝樂更添 EPH S 勝を抜くを8の主婦。生活座談會 大東亜電争一周年を迎くて……東條英機 放機はわび本土を担てるる系統 大戦下の娘の生活・暗輪羅騙を見三人をお園に捧げた 清開寺健 婦人用子供用オードで作う方型実物大型紙でき 月やく といこうりお困り 府民 東十八日夜間のみ 東十九・廿日 東空間 東空間 東空間

自從軍就

いってこには、先輩後輩の別なく

「ツミ子特別 防寒手袋ご靴下の實物大型紙 海軍潜水學校岩田豊雄

商業登記公告

告報地現の落部範模

隊長の首に懸賞金



別 は 竹 ル

リアニ旧秘器療医闘全

は節の均島

今泉先生 草間氏の

明る

ジ ガキワ黒スビ ッサージ作用を有つのまゝ洗顔と ¥ 1.50 ¥ 3.80

出

火

御

見

舞



ス語見い

第一文字 第一文字

統/切味 在庫品豊富 交字羅軍刀

徹底につき

全スサウーリトンサ

ガソリン機闘車並ニ部分品

ゲージブロック 中國精工株式會社製

精度 型録進呈 製品向上/爲= 是非備付す乞ァ

工事施行 無納

復する 無月經過少年に 月經異常

《集會明論的職學》

珠打敷

森兽助蚕

商

明鮮アスベスト工業株式會社代理店 日商事株式會社

_合

東亞醬油釀造組入城附北町一丁目一三三

會

千 代 商 會 北鮮製鋼所京城營業所 電本五八五六・八七八〇番原城市南大門通り五ノ二六

に宇略儀不取敢以紙上御厚禮中远度如斯にに宇略儀不取敢以紙上御厚禮中远度如斯に須り此段有難く御禮中上力被下且御見舞に預り此段有難く御禮中上今朝六時出火の際は早速御馳付消火に御盡

出火御見舞

在庫豐富即納

金捐義害旱

二中井、丁子屋

くぞ』の決意も新たにして敵自 だとの職能に一同感激し『我れ

む十五日午前八時、篠原分隊長、

、一登甫職では、さきに司法保護委員 ため 人的資源の培室に完めるため、松 世の落価者を保護裁験し、時間下

委員會發會

永登浦司護

兩靑訓も好績

天晴れ永登浦青訓の査閲

度施、先づ市内を一巡する六軒行

誇り高

し、全鮮



不自由なことへ人夫に休養者綴は馬極の關係で馬卑の雇入れが

梧柳利方館に四十杯に頭る強行取 を駆行、木餅を擴へる際員は半日 の養質式を駆行した、先づ國民魔 組織、同時に助成留を設け

> 初冬に鍛 へる學園

合はう29萬

府では率先職員に醵金割常

高周波勝つ 對本社野球戰

れたが五回高周波の態態に本社 球場で駆行、松手厩と見五日午後一時から奥忠遼

捕二投右—三中左遊 石岡田藤原門際田島

手隊で五百餘円を織いで桃色に貼たのをはじめ前後八回に眠り同様

醤油工場焼く土山田の 時罕表語ノミ

清掃奉仕志、全町留で愛國班の震動、仁等、堅

| 西郷油南池上湯から淡火、一郷を 失火したものと見られてゐる原因は工場員が纒面使用の際に

に移ることになつた

ることになつたが異慌的な日取等級又は懇戚の落活等を活摺拳仕す

て夜野を記る班員もあるので、同

國歌の防辺瀬心を促した、後来

安田暦つしを弘政取測中であるが

に嫌してゐる各種寫傳、廣告の貼等に貼られた健康い姿を市民の前

年末の犯罪則を目睫に控一に立つて研員の優勝を翻除するこ

枚警を殿に

家庭では西尔舞の質入れに調味 【海州】震物季節に富り半島の 唐辛子不足に親心

権威を確保、避しき成力を登録通じて道内を疑山を機関、二階 展開された戦時獅山棚讃歌副を【金州】九、十の二ヶ月に良り

【新義州】十五日から三日間縁

江西の

三千円の多額に上り堂々貯瀬蔵

で災陥して來た國一ケ年間の

日赤の無料診療

【海州】 戰時下國

て建設を急いでゐる北南海下長

長湖に『工場地帯』

道氏の食糧の自治自足を聞つ

の諸機獣からして今後一

を後目を帯びて登場した味噌蔵【倭鯛】 機村の削業として大き

へ前線

送北慰問文

の斡旋配治を行はせるこ

知事自ら陣頭

員はず創業以來の契約供數の緊

たが、

同用地造成に

既出すこと

になっ

【西城】さきごろから願民貯蓄

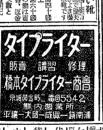
全北の鑛物増産運動益々活潑

路然の住船をトレ五級監護の歌





















京本性命報 ウ属沙尿 性病科 医学博士 渡邊 晋

務及決算事務新稅 務及決算事務新稅 會計檢查、會社設立 學科 一

子解於

| 11-63 ×39 4-63 4-63 | 11-63 ×39 4-63 4-63 | 11-63 1-7 | 11-63 1-7 | 11-63 1-7 | 11-63 1-7 | 11-63 1-7 | 11-63 1-7 | 11-63 1-7 | 11-63 1-7 | 11-63 1-7 | 11-63 1-7 | 11-63 1-7 | 11-63 1-7 | 11-63 1-7 | 11-63 1-7 | 11-63 1-7 | 11-63 1-7 | 11-63 1-7 | 11-63 1-7 | 11-63 1-7 | 11-63 1-7 | 11-63 1-7 | 11-63 1-7 | 11-63 1-7 | 11-63 1-7 | 11-63 1-7 | 11-63 1-7 | 11-63 1-7 | 11-63 1-7 | 11-63 1-7 | 11-63 1-7 | 11-63 1-7 | 11-63 1-7 | 11-63 1-7 | 11-63 1-7 | 11-63 1-7 | 11-63 1-7 | 11-63 1-7 | 11-63 1-7 | 11-63 1-7 | 11-63 1-7 | 11-63 1-7 | 11-63 1-7 | 11-63 1-7 | 11-63 1-7 | 11-63 1-7 | 11-63 1-7 | 11-63 1-7 | 11-63 1-7 | 11-63 1-7 | 11-63 1-7 | 11-63 1-7 | 11-63 1-7 | 11-63 1-7 | 11-63 1-7 | 11-63 1-7 | 11-63 1-7 | 11-63 1-7 | 11-63 1-7 | 11-63 1-7 | 11-63 1-7 | 11-63 1-7 | 11-63 1-7 | 11-63 1-7 | 11-63 1-7 | 11-63 1-7 | 11-63 1-7 | 11-63 1-7 | 11-63 1-7 | 11-63 1-7 | 11-63 1-7 | 11-63 1-7 | 11-63 1-7 | 11-63 1-7 | 11-63 1-7 | 11-63 1-7 | 11-63 1-7 | 11-63 1-7 | 11-63 1-7 | 11-63 1-7 | 11-63 1-7 | 11-63 1-7 | 11-63 1-7 | 11-63 1-7 | 11-63 1-7 | 11-63 1-7 | 11-63 1-7 | 11-63 1-7 | 11-63 1-7 | 11-63 1-7 | 11-63 1-7 | 11-63 1-7 | 11-63 1-7 | 11-63 1-7 | 11-63 1-7 | 11-63 1-7 | 11-63 1-7 | 11-63 1-7 | 11-63 1-7 | 11-63 1-7 | 11-63 1-7 | 11-63 1-7 | 11-63 1-7 | 11-63 1-7 | 11-63 1-7 | 11-63 1-7 | 11-63 1-7 | 11-63 1-7 | 11-63 1-7 | 11-63 1-7 | 11-63 1-7 | 11-63 1-7 | 11-63 1-7 | 11-63 1-7 | 11-63 1-7 | 11-63 1-7 | 11-63 1-7 | 11-63 1-7 | 11-63 1-7 | 11-63 1-7 | 11-63 1-7 | 11-63 1-7 | 11-63 1-7 | 11-63 1-7 | 11-63 1-7 | 11-63 1-7 | 11-63 1-7 | 11-63 1-7 | 11-63 1-7 | 11-63 1-7 | 11-63 1-7 | 11-63 1-7 | 11-63 1-7 | 11-63 1-7 | 11-63 1-7 | 11-63 1-7 | 11-63 1-7 | 11-63 1-7 | 11-63 1-7 | 11-63 1-7 | 11-63 1-7 | 11-63 1-7 | 11-63 1-7 | 11-63 1-7 | 11-63 1-7 | 11-63 1-7 | 11-63 1-7 | 11-63 1-7 | 11-63 1-7 | 11-63 1-7 | 11-63 1-7 | 11-63 1-7 | 11-63 1-7 | 11-63 1-7 | 11-63 1-7 | 11-63 1-7 | 11-63 1-7 | 11-63 1-7 | 11-63 1-7 | 11-63 1-7 | 11-63 1-7 | 11-63 1-7 | 11-63 1-7 | 11-63 1-7 | 11-63 1-7 | 11-63 1-7 | 11-63 1-7 | 11-63

塵芥は る季節 つ場所

計量器にもご注意

と鍵路警保安原 って來るのもあるが、

追間 世

本

四二二二 二〇三三 〇九二一

六一五五 男店

を奥へて肌アレを防ぎ 下さい11 お肌に活力 職場は

寒氣

12

德 ^本丹**豊** 聖祖

備へて朝夕このクリ ムでお肌を强く養つて

坂丁九四〇元

道 Ŧī.

電 男 次

○動

計事後

新聞の1丁旦土帯 (経中島的店金山文店 の特別・勝間が同場 が特別・勝間が同場 では、一大のこれで では、一大ので では、一な では、 では、 では、 では

電話八一六一番 孫 所二九二番 孫 斯 孫 所

発見から

育成へ

位向上は母の責任性の責任を変変を変変し、發育をを変更し、發育をを変更し、發育をを変変を変変を変変を変変をある。

水遠の · (子) 女 (21) 岩本 正洋(徐)

円の数助商資を厳出すること

農工

能 語 五

母 二十五日蔵 (地がによ)

三中井釜山支票。

そく挨りやもでん何が何









والمنابعة المواليون ومايون فالمواليون









別略文化と同時対切南太平洋海戦本日到着









・ 最終資歌名様用高女祭業・ 最終資歌名様用高女祭業



日本 共和 大田 本の 本 年 1 年 1 年 1 年 1 年 1 日 本 2 日

















































湯澤內務大臣謹話

新國民運動徹底

翼賛、翼州合同會議開く

秋 戦 戦 玉〇 るにっぱ 社談講會辯雄本日大『咒

を落す

局許特本日大選入·展明發件八十許特外內

目腸がメキく

動脈硬化が柔が

〇〇を壓する我が艦艇の勇姿には高いのの

目。 で らない 素肌 知 n 3 6 0 3 か 1 と)人に さ 育に柄に に前のみ渡お に後浴入・顔洗 治原连。社會試樣。對東舖本。



四日か慰の艦上にお四日か慰の艦上におを開催的物を遂げたでペタン元帥を支持

双球菌

The same of the sa

腦溢血の前兆 氣付て早く手當

夏 東元 翻 河 合 洋 行 및 # 東京日 ハーハニ

と壓血高

二十八二司举內區可數京東 國一十 會 育 秋 樂 工 國 帝 教练者 添〇七八〇三京東蔣根 對了與

昭

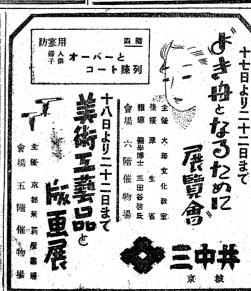
九九一ノ二町金曽府城京 六二一二回高 本表代話電

名朝 産鮮









な手練に赫々の

式株

全鮮八百ケ所を選定

(練强)

一社

断治 明城 京

京城首金町二丁目 電話代表本局②8101

子本会に送り 内地一般(北海道、際太、沖縄テ徐ク)

引受中 信》中

A